

2022年3月期 決算短信[日本基準](非連結)

2022年5月12日

上場会社名 株式会社かわでん

上場取引所

コード番号 6648 URL https://www.kawaden.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 相澤 利雄 (氏名) 神保 能郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 TEL 03-6433-0135 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日

決算補足説明資料作成の有無: 決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2022年3月期の業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 経営成績

	売上	高	営業利	益	経常和	益	当期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	18,306	1.7	908	39.2	996	32.4	646	32.8
2021年3月期	18,623	11.4	1,495	69.6	1,473	46.1	962	45.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	201.96		4.3	4.8	5.0
2021年3月期	300.36		6.6	7.3	8.0

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 百万円 2021年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	20,562	15,280	74.3	4,770.35
2021年3月期	20,824	14,876	71.4	4,644.23

2022年3月期 15,280百万円 2021年3月期 14,876百万円 (参考) 自己資本

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高			
	百万円	百万円	百万円	百万円			
2022年3月期	988	1,321	141	6,681			
2021年3月期	2,146	1,415	242	9,133			

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)		配当率
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2021年3月期		40.00		40.00	80.00	256	26.6	1.8
2022年3月期		40.00		40.00	80.00	256	39.6	1.7
2023年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00			

3. 2023年 3月期の業績予想(2022年 4月 1日~2023年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,250	9.5	300	39.2	290	36.8	190	34.5	59.32
通期	18,500	1.1	600	34.0	580	41.8	380	41.3	118.63

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.11「3.財務諸表及び主な注記(5)財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数

2022年3月期	4,192,000 株	2021年3月期	4,192,000 株
2022年3月期	988,786 株	2021年3月期	988,786 株
2022年3月期	3,203,214 株	2021年3月期	3,203,214 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項について添付資料 $P.3^{-1}$.経営成績等の概況(4)今後の見通し、をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績等の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	2
	(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4) 今後の見通し	3
2.	企業集団の状況	4
3.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4.	財務諸表及び主な注記	5
	(1) 貸借対照表	5
	(2) 損益計算書	7
	(3) 株主資本等変動計算書	8
	(4) キャッシュ・フロー計算書	10
	(5) 財務諸表に関する注記事項	11
	(継続企業の前提に関する注記)	11
	(会計方針の変更)	11
	(表示方法の変更)	11
	(貸借対照表関係)	12
	(損益計算書関係)	13
	(株主資本等変動計算書関係)	14
	(キャッシュ・フロー計算書関係)	15
	(企業結合等)	15
	(持分法損益等)	15
	(セグメント情報等)	16
	(1株当たり情報)	17
	(重要な後発事象)	17
5.	その他	18
	生産、受注及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績等の概況

当事業年度における当社を取り巻く状況は、長期化した新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、製造業全般の設備投資や商業施設等建設投資の持ち直しにより需要回復に向けての動きが認められました。しかしながら、ウクライナ情勢の影響が加わることで、世界的なサプライチェーンの混乱に伴う半導体等の部品供給制約や原材料価格の高騰による生産活動への影響が長期化する等、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況下で、当社は感染拡大防止策を適切に実施しながらも全力を傾注し営業活動・コスト削減に取り組んでまいりましたが、厳しい受注環境に加え原材料価格高騰や半導体不足の影響などにより売上高は18,306百万円 (前期比1.7%減)となりました。

利益につきましては、徹底したコスト削減を実施したものの減収及び原材料等価格高騰の影響などにより、営業利益は908百万円(前期比39.2%減)、経常利益は996百万円(前期比32.4%減)、当期純利益は646百万円(前期比32.8%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

・資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

売上債権の増加により電子記録債権が578百万円、売掛金が177百万円それぞれ増加したものの、新塗装工場建設などにより現金及び預金が2,452百万円減少いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比936百万円(6.1%)減少し、14,348百万円となりました。

(固定資産)

無形固定資産が30百万円減少したものの、山形工場の新塗装工場建設・稼働開始により有形固定資産が934百万円増加いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比674百万円 (12.2%) 増加し、6,214百万円となりました。

(流動負債)

仕入債務の増加により買掛金が264百万円増加したものの、未払法人税等が455百万円減少したことなどにより、流動 負債合計は前事業年度末比599百万円(12.8%)減少し、4,092百万円となりました。

(固定負債

長期借入金が58百万円増加いたしましたが、役員退職慰労引当金が114百万円減少したことなどにより、固定負債合計は前事業年度末比66百万円(5.3%)減少し、1,189百万円となりました。

(純資産)

前事業年度の期末配当128百万円及び当事業年度の中間配当128百万円があったものの、当期純利益646百万円の計上により利益剰余金が390百万円増加したことに加え、その他有価証券評価差額金が13百万円増加いたしました。これらの結果、純資産合計は前事業年度末比403百万円(2.7%)増加し、15,280百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、営業活動によるキャッシュ・フローで 988百万円の資金の減少、投資活動によるキャッシュ・フローで1,321百万円の資金の減少及び財務活動によるキャッシュ・フローで141百万円の資金の減少となりました。この結果、前事業年度末比2,452百万円(26.8%)減少し、6,681百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは988百万円の資金の減少となりました。これは税引前当期純利益の計上985百万円及び減価償却費の計上486百万円など資金の増加があったものの、法人税等の支払額758百万円及び未収又は未払消費税等の増減額569百万円の資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は1,321百万円となりました。これは山形工場における新塗装工場建設などに伴う有形固定資産の取得による支出1,360百万円などの資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は141百万円となりました。これは長期借入れによる収入350百万円による資金の増加があったものの、長期借入金の返済による支出299百万円及び配当金の支払額255百万円など資金の減少があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
	3月期	3月期	3月期	3月期	3月期
自己資本比率(%)	73. 3	70. 1	73. 0	71. 4	74. 3
時価ベースの自己資本比率 (%)	45. 4	47.8	29. 6	39. 4	34. 0
キャッシュ・フロー対有利子 負債比率 (年)	0.9	0.7	0.9	0. 4	_
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	206. 7	266. 2	174. 7	385. 7	_

※自己資本比率:自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

- 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式総数をベースに計算しております。
- 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
- 3. 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。 また、利払いについてはキャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。
- 4. 2022年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動は長期にわたる新型コロナウイルス感染症蔓延による停滞から、ワクチンの普及等により徐々に回復が認められるものの、変異株による感染再拡大に加えてロシア・ウクライナ情勢が国際的サプライチェーンの混乱による半導体等部品の供給制約や原材料・エネルギー価格の高騰に及ぼす影響は不透明であり、厳しい事業環境が継続するものと予想されます。

その中で当社は

- ●お施主、得意先様の満足を第一とする製品開発とサービスの展開
- ●高品質で信頼性の高い製品を提供するための技術力の維持・品質管理能力の向上
- ●お客様の設備の安定した稼働サポートのためのアフターサービス充実

以上のことに傾注してまいります。

上述の事業環境のもと、次期の業績見通しにつきましては、売上高予想を18,500百万円(前期比1.1%増)といたしました。利益につきましては営業利益600百万円(前期比34.0%減)、経常利益580百万円(前期比41.8%減)、当期純利益380百万円(前期比41.3%減)を予想しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(2021年6月28日提出)における「事業系当図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から 重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9, 133, 484	6, 681, 382
受取手形	729, 839	420, 803
電子記録債権	867, 642	1, 445, 668
売掛金	2, 778, 861	2, 956, 578
製品	949, 965	1, 198, 487
仕掛品	355, 352	473, 516
原材料	369, 624	552, 123
前払費用	40, 045	50, 921
未収入金	44, 617	208, 899
未収還付法人税等	-	85, 923
未収消費税等	-	266, 637
その他	17, 155	24, 659
貸倒引当金	△1, 458	△17, 361
流動資産合計	15, 285, 128	14, 348, 242
固定資産		
有形固定資産		
建物	4, 826, 469	6, 209, 407
減価償却累計額	△3, 437, 696	△3, 549, 459
建物(純額)	<u>*1 1,388,773</u>	% 1 2, 659, 947
構築物	555, 128	706, 758
減価償却累計額	△433, 437	△448, 980
構築物(純額)	121, 691	257, 778
機械及び装置	2, 361, 181	3, 418, 670
減価償却累計額	$\triangle 1,973,718$	$\triangle 2, 164, 875$
機械及び装置(純額)	387, 463	1, 253, 794
車両運搬具	53, 305	59, 367
減価償却累計額	△48, 511	△51, 683
車両運搬具(純額)	4, 793	7, 684
工具、器具及び備品	975, 861	960, 927
減価償却累計額	△804, 251	△821, 276
工具、器具及び備品(純額)	171, 610	139, 651
土地	× ₁ 591,000	*1 591,000
リース資産	28, 667	28, 667
減価償却累計額	\triangle 19, 439	△21, 948
リース資産(純額)	9, 228	6,719
建設仮勘定	1, 325, 828	18, 474
有形固定資産合計	4, 000, 389	4, 935, 050
無形固定資産		
借地権	8, 960	8, 960
電話加入権	12, 726	12, 726
ソフトウエア	237, 966	194, 798
ソフトウエア仮勘定	6, 820	19, 161
その他	8	
無形固定資産合計	266, 481	235, 645
, = 2 2 2 = E 1		200,010

	前事業年度 (2021年3月31日)	(単位:千円) 当事業年度 (2022年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	343, 727	362, 821
出資金	519	519
長期前払費用	18, 287	5, 443
差入保証金	129, 307	127, 907
会員権	15, 529	29, 910
保険積立金	190, 342	54, 355
繰延税金資産	571, 456	459, 362
その他	3, 055	3, 055
投資その他の資産合計	1, 272, 225	1, 043, 373
固定資産合計	5, 539, 097	6, 214, 069
資産合計	20, 824, 226	20, 562, 311
負債の部	20, 024, 220	20, 302, 311
流動負債		
買掛金	1, 842, 875	2, 107, 765
短期借入金	×1 491, 657	* ₁ 558, 321
1年内返済予定の長期借入金	*1 266, 592	*1 258, 043
リース債務	2, 760	2, 760
未払金	401, 256	402, 250
未払法人税等	496, 931	41, 256
未払消費税等	302, 594	-
未払費用	125, 692	122, 135
前受金	11, 063	12, 873
預り金	94, 808	82, 518
賞与引当金	655, 000	504, 100
流動負債合計	4, 691, 233	4, 092, 024
固定負債	1, 001, 200	1, 002, 021
長期借入金	*1 196, 010	×1 254,668
リース債務	7, 391	4, 630
退職給付引当金	831, 354	823, 295
役員退職慰労引当金	204, 420	89, 889
資産除去債務	17, 351	17, 351
固定負債合計	1, 256, 528	1, 189, 834
負債合計	5, 947, 761	
純資産の部	5, 947, 101	5, 281, 859
株主資本 資本金	9 194 550	9 194 550
	2, 124, 550	2, 124, 550
資本剰余金	501 507	501 507
資本準備金	531, 587	531, 587
その他資本剰余金	945, 230	945, 230
資本剰余金合計	1, 476, 817	1, 476, 817
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	13, 027, 837	13, 418, 502
利益剰余金合計	13, 027, 837	13, 418, 502
自己株式	△1, 862, 288	△1, 862, 288
株主資本合計	14, 766, 916	15, 157, 582
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109, 547	122, 870
評価・換算差額等合計	109, 547	122, 870
純資産合計	14, 876, 464	15, 280, 452
負債純資産合計	20, 824, 226	20, 562, 311
只识邝县庄口印		20, 502, 31.

(2) 損益計算書

		(単位:十円)
	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	18, 623, 735	18, 306, 256
売上原価		
製品期首棚卸高	1, 177, 439	949, 965
当期製品製造原価	12, 740, 197	13, 647, 361
合計	13, 917, 637	14, 597, 326
製品期末棚卸高	* 1 949, 965	× 1 1, 198, 487
製品売上原価	12, 967, 672	13, 398, 839
売上総利益	5, 656, 063	4, 907, 417
販売費及び一般管理費	*2,*3 4, 160, 923	*2,*3 3,998,604
営業利益	1, 495, 139	908, 812
営業外収益		000,012
受取利息	84	78
受取配当金	9, 010	10, 478
受取賃貸料	5, 728	4, 400
保険配当金	5, 827	4, 469
受取保険金	5, 361	4, 898
助成金収入	, <u> </u>	130, 708
その他	12, 143	12, 564
営業外収益合計	38, 155	167, 597
営業外費用		,
支払利息	5, 424	5, 405
売上債権売却損	34, 153	38, 515
売上割引	13, 772	<u> </u>
閉鎖工場等関連費用	5, 262	5, 370
保険解約損	_	30, 535
その他	1, 041	30
営業外費用合計	59, 652	79, 856
経常利益	1, 473, 642	996, 553
特別利益		·
投資有価証券売却益	0	_
特別利益合計	0	_
特別損失		
固定資産除却損	*4 8, 159	* 4 11, 335
特別損失合計	8, 159	11, 335
税引前当期純利益	1, 465, 483	985, 217
法人税、住民税及び事業税	617, 179	231, 295
法人税等調整額	△113, 800	107, 000
法人税等合計	503, 379	338, 295
当期純利益	962, 104	646, 922
─1 \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	902, 104	040, 922

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	株主資本								
		資本剰余金		利益剰		剰余金			
資本金	資本金	資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益 剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
		貝平平開並			繰越利益剰 余金	合計			
当期首残高	2, 124, 550	531, 587	945, 230	1, 476, 817	12, 321, 990	12, 321, 990	△1, 862, 288	14, 061, 069	
当期変動額									
剰余金の配当					△256, 257	△256, 257		△256, 257	
当期純利益					962, 104	962, 104		962, 104	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	705, 847	705, 847	-	705, 847	
当期末残高	2, 124, 550	531, 587	945, 230	1, 476, 817	13, 027, 837	13, 027, 837	△1, 862, 288	14, 766, 916	

	評価・換	評価・換算差額等				
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計			
当期首残高	52, 989	52, 989	14, 114, 059			
当期変動額						
剰余金の配当			△256, 257			
当期純利益			962, 104			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	56, 557	56, 557	56, 557			
当期変動額合計	56, 557	56, 557	762, 404			
当期末残高	109, 547	109, 547	14, 876, 464			

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

		株主資本								
		資本剰余金		利益剰余金						
資本金	資本金	次十海(4.人	その他資本	資本剰余金	その他利益 剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
		資本準備金 剰余金		合計	繰越利益剰 余金	合計				
当期首残高	2, 124, 550	531, 587	945, 230	1, 476, 817	13, 027, 837	13, 027, 837	△1, 862, 288	14, 766, 916		
当期変動額										
剰余金の配当					△256, 257	△256, 257		△256, 257		
当期純利益					646, 922	646, 922		646, 922		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	390, 665	390, 665	-	390, 665		
当期末残高	2, 124, 550	531, 587	945, 230	1, 476, 817	13, 418, 502	13, 418, 502	△1, 862, 288	15, 157, 582		

	評価・換	評価・換算差額等			
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計		
当期首残高	109, 547	109, 547	14, 876, 464		
当期変動額					
剰余金の配当			△256, 257		
当期純利益			646, 922		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	13, 323	13, 323	13, 323		
当期変動額合計	13, 323	13, 323	403, 988		
当期末残高	122, 870	122, 870	15, 280, 452		

(4) キャッシュ・フロー計算書

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1, 465, 483	985, 217
減価償却費	436, 580	486, 574
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 7$	15, 902
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30, 206	△8, 059
賞与引当金の増減額(△は減少)	158, 000	△150, 900
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	26, 575	$\triangle 114,531$
受取利息及び受取配当金	△9, 094	\triangle 10, 556
保険配当金	△5, 827	$\triangle 4,469$
受取保険金	△5, 361	△4, 898
保険解約損益(△は益)	-	30, 535
助成金収入	-	△130, 708
支払利息	5, 424	5, 405
固定資産除売却損益(△は益)	8, 159	11, 335
売上債権の増減額 (△は増加)	28, 706	△444, 898
棚卸資産の増減額 (△は増加)	136, 171	△549, 185
仕入債務の増減額(△は減少)	16, 559	264, 889
未払又は未収消費税等の増減額	154, 463	$\triangle 569, 232$
その他の資産の増減額(△は増加)	△13, 129	$\triangle 37,009$
その他の負債の増減額(△は減少)	100, 790	\triangle 19, 725
その他	△0	_
小計	2, 533, 700	△244, 315
利息及び配当金の受取額	14, 922	15, 026
利息の支払額	$\triangle 5,564$	$\triangle 5,905$
法人税等の支払額	△402, 014	$\triangle 758,453$
保険金の受取額	5, 361	4, 898
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 146, 405	△988, 749
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1, 372, 303$	$\triangle 1, 360, 469$
無形固定資産の取得による支出	△11,888	△44, 479
投資有価証券の取得による支出	△622	△676
投資有価証券の売却による収入	0	_
差入保証金の差入による支出	△8, 259	△1,845
差入保証金の回収による収入	84	1,609
保険積立金の解約による収入	-	121, 120
その他の支出	△22, 313	△37, 135
その他の収入	10	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 415, 292	△1, 321, 875
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50, 006	66, 664
長期借入れによる収入	350, 000	350, 000
長期借入金の返済による支出	△283, 562	△299, 891
配当金の支払額	△256, 066	△255, 489
その他	△3, 032	△2, 760
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242, 667	△141, 476
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	488, 445	△2, 452, 101
現金及び現金同等物の期首残高	8, 645, 038	9, 133, 484
現金及び現金同等物の期末残高	* 9, 133, 484	* 6, 681, 382

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、製品販売事業における一部の現金リベート等として顧客に支払われる対価については、営業外費用の売上割引に計上しておりましたが、当該対価については、売上高から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当事業年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当事業年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当事業年度において、財務諸表に与える影響は軽微であります。なお、利益剰余金の当期首残高に影響はありません。

また、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法に組替えを 行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、財務諸表に与える影響はありません。

(表示方法の変更)

(貸借対照表)

前事業年度において、「流動資産」の「その他」に含めておりました「未収入金」は、金額的重要性が増したため、当 事業年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行ってお ります。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示しておりました61,773千円は、「未収入金」44,617千円、「その他」17,155千円として組み替えております。

(貸借対照表関係)

※1 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度	当事業年度	
	(2021年3月31日)	(2022年3月31日)	
建物	278,002千円	264, 316千円	
土地	364, 327	364, 327	
計	642, 329	628, 643	
	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)	
長期借入金	108, 345千円	66,676千1	
1年内返済予定の長期借入金	149, 998	125, 003	
短期借入金	241, 657	308, 321	
計	500,000	500,000	

(損益計算書関係)

※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

前事業年度当事業年度(自 2020年4月1日(自 2021年4月1日至 2021年3月31日)至 2022年3月31日)

△6,294千円

38,733千円

※2 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度67%、当事業年度70%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度33%、当事業年度30%であります。

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

前事業年度 (自 2020年4月1日 (自 2021年4月1日 至 2021年3月31日) 至 2022年3月31日)

運搬費851,961千円882,322千円給料・賞与及び手当1,442,5981,399,872賞与引当金繰入額252,440182,313

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額は次のとおりであります。

前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

28,799千円 21,423千円

※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	(自 20	前事業年度 020年4月1日 021年3月31日)	(自 至	当事業年度 2021年4月1日 2022年3月31日)
建物		419千円		1,107千円
構築物		_		3, 141
機械及び装置		1, 915		_
車両運搬具		_		_
工具、器具及び備品		578		0
解体撤去費用		5, 245		7, 086
計		8, 159		11, 335

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4, 192, 000	_	_	4, 192, 000
合計	4, 192, 000	_	_	4, 192, 000
自己株式				
普通株式	988, 786	_	_	988, 786
合計	988, 786	_	_	988, 786

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月26日 定時株主総会	普通株式	128, 128	40	2020年3月31日	2020年6月29日
2020年11月11日 取締役会	普通株式	128, 128	40	2020年9月30日	2020年12月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	128, 128	利益剰余金	40	2021年3月31日	2021年6月28日

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
普通株式	4, 192, 000	_	_	4, 192, 000
合計	4, 192, 000	_	_	4, 192, 000
自己株式				
普通株式	988, 786	_	_	988, 786
合計	988, 786	_	_	988, 786

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月25日 定時株主総会	普通株式	128, 128	40	2021年3月31日	2021年6月28日
2021年11月10日 取締役会	普通株式	128, 128	40	2021年9月30日	2021年12月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2022年6月24日 定時株主総会	普通株式	128, 128	利益剰余金	40	2022年3月31日	2022年6月27日

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	***	終年度 三4月1日 三3月31日)	(自 至	当事業年度 2021年4月1日 2022年3月31日)
現金及び預金勘定		9, 133, 484千円		6,681,382千円
預入期間が3ケ月を超える定期預金		_		_
現金及び現金同等物		9, 133, 484	•	6, 681, 382

(企業結合等)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)及び当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)ともに関連会社はなく該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は配電制御設備製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3, 230, 799	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	1, 909, 083	配電制御設備製造事業

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

- 2. 地域ごとの情報
 - (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
㈱きんでん	3, 184, 507	配電制御設備製造事業
関工商事㈱	1, 984, 388	配電制御設備製造事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】 前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) 該当事項はありません。 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】 前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) 該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】 前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) 該当事項はありません。

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) 該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	4,644円23銭	4,770円35銭
1株当たり当期純利益	300円36銭	201円96銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 - 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	962, 104	646, 922
普通株主に帰属しない金額(千円)	_	_
普通株式に係る当期純利益(千円)	962, 104	646, 922
普通株式の期中平均株式数(株)	3, 203, 214	3, 203, 214

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

生産、受注及び販売の状況

生產実績

区分	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	増減	
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)
配電制御設備	18, 384, 722	18, 489, 663	104, 940	0.6
計	18, 384, 722	18, 489, 663	104, 940	0.6

(注) 表示金額は、販売価格によっており、消費税等は含んでおりません。

② 受注状況

区分	(自 2020	美年度 年4月1日 年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
配電制御設備	20, 962, 610	14, 130, 346	21, 254, 238	17, 078, 328	291, 627	2, 947, 981
□	20, 962, 610	14, 130, 346	21, 254, 238	17, 078, 328	291, 627	2, 947, 981

(注) 表示金額には、消費税等は含んでおりません。

③ 販売実績

区分	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 増減 至 2022年3月31日)		
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	増減率 (%)
配電制御設備	18, 623, 735	18, 306, 256	△317, 479	△1.7
計	18, 623, 735	18, 306, 256	△317, 479	△1.7

- (注) 1. 表示金額には、消費税等は含んでおりません。
 - 2. 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、以下のとおりであります。

٠.	- 6 1 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 7 1 1 1 1 1 1						
	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)				
	販売先	金額(千円)	割合 (%)	販売先	金額(千円)	割合 (%)	
	㈱きんでん	3, 230, 799	17. 3	㈱きんでん	3, 184, 507	17. 4	
	関工商事㈱	1, 909, 083	10. 3	関工商事㈱	1, 984, 388	10.8	